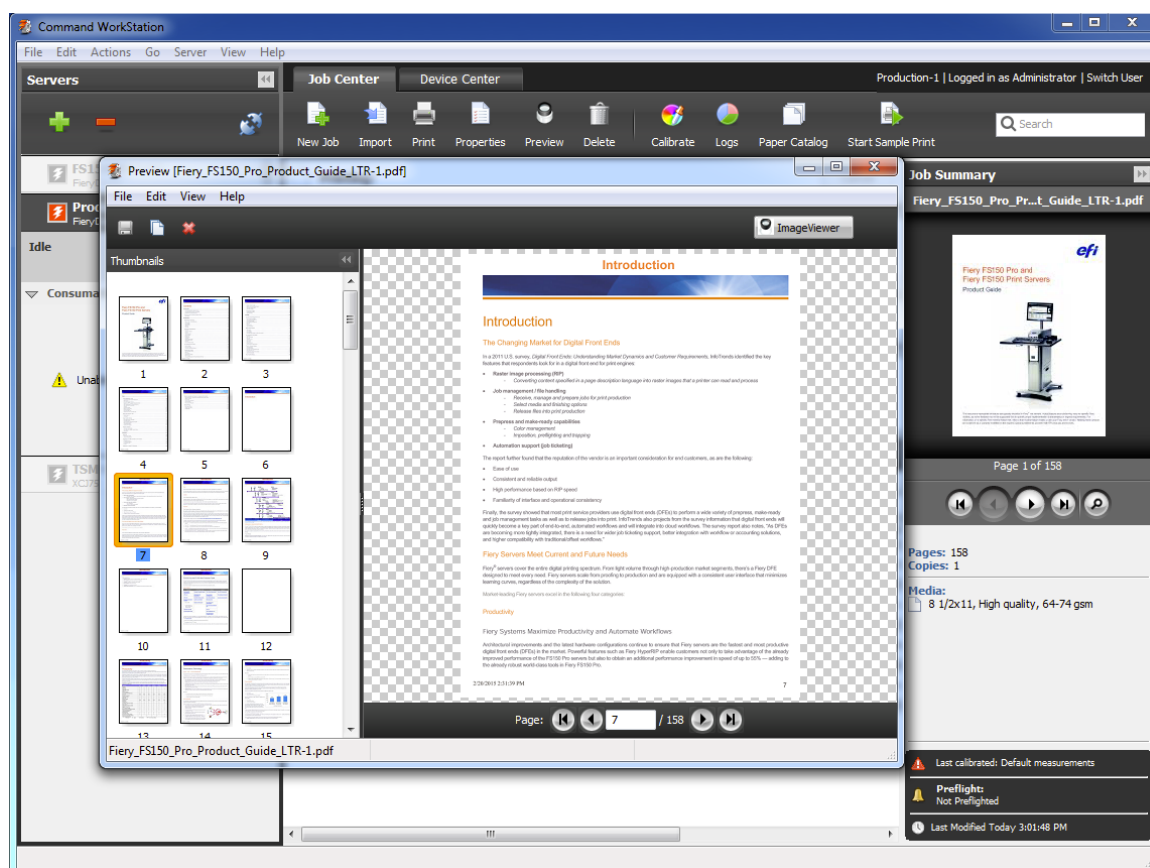


FS200 手順: 高度なページ番号



FS200 手順:高度なページ番号

機能概要

Fiery® JobMaster は、PDF ベースの高度なジョブ準備ソリューションです。

オペレーターには、複雑なドキュメント準備作業を効率的にこなすことで生産性の向上を図ることが求められます。ページ数の多い複雑なジョブでは、様々なページ番号のシーケンスや形式を 1 つのドキュメント内の複数のセクションに適用できなければなりません。JobMaster の強化されたページ番号付けツールには、このような需要に応える高度な機能が含まれています。

ゴール

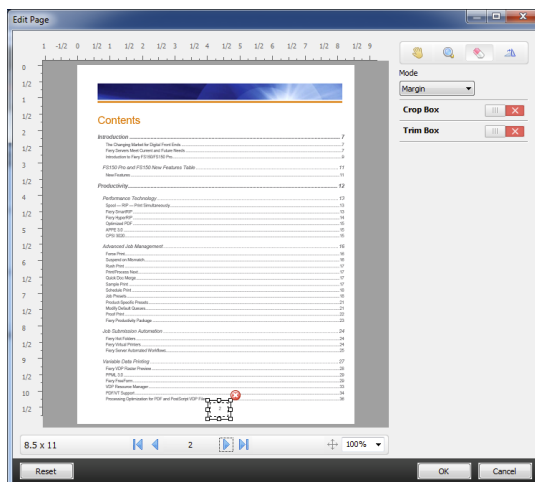
- JobMaster のページ編集作業
- ページ番号を目次に適用
- セクション番号を章に適用
- 章タイトルの挿入
- 日付とタイム スタンプの挿入

その他のリソース

その他のソフトウェア ダウンロードやトレーニング リソースについては、[Fiery オンライン リソース](#)を参照してください。

はじめに

- Fiery Command WorkStation 5.7 ® (またはそれ以降) を起動し、少なくとも 1 つ以上の Fiery Driven™ プリンターに接続してください。プリンターは Fiery JobMaster をサポートしている必要があります。
 - 対応プリンターの最新の一覧は、www.efi.com/fiery.jobmaster で参照できます。
- Command WorkStation を実行しているコンピュータで Fiery JobMaster のライセンスをアクティベートします。
- サンプル ファイル
([Fiery_FS150_Pro_Product_Guide_LTR.pdf](#) または [Fiery_FS150_Pro_Product_Guide_A4.pdf](#)) を Fiery サーバーの待機キューに送ります。ファイルを Command WorkStation の待機リストにドラッグするか、Command WorkStation 内のインポート メニュー オプションを使用してください。
- 印刷を開始する前にプリンターと Fiery サーバーのキャリブレーションを行ってください。

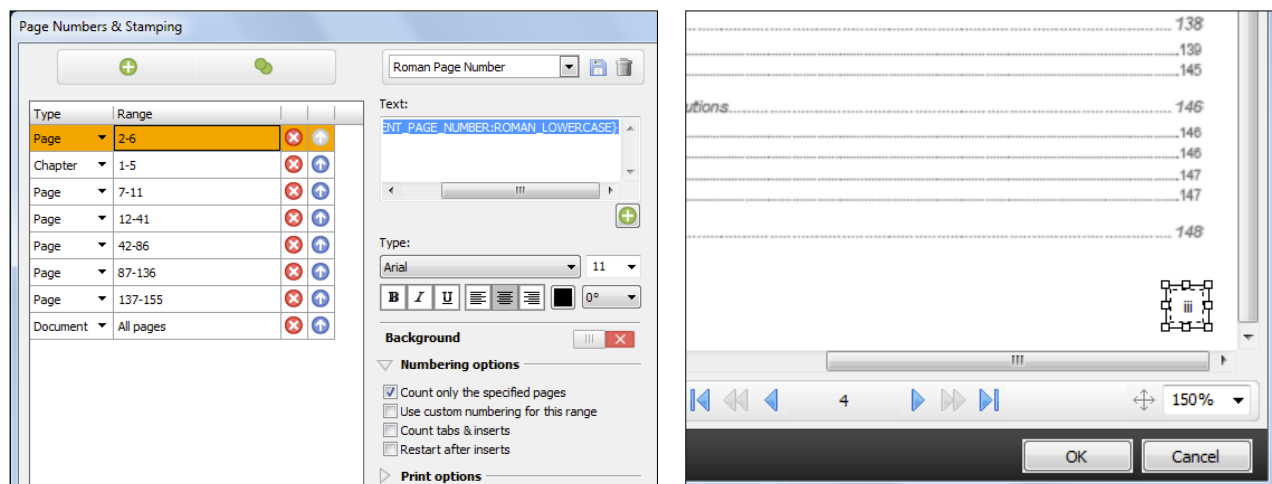


JobMaster のページ編集作業



1. Command WorkStation の待機リストで **Fiery_FS150_Pro_Product_Guide_LTR.pdf** または **Fiery_FS150_Pro_Product_Guide_A4.pdf** を選択します。右クリックして「**JobMaster**」を選択するか、ツールバーの「**JobMaster**」アイコンをクリックします（このアイコンが追加されている場合）。
2. 「設定」ペインの「両面」で「**上と上を合わせる**」を選択します。
3. この演習で後ほど使用するために、章開始を割り当てます。「ページ表示」ペインで **Ctrl** または **Command** キーを長押ししながら **7、12、42、87、137** ページを選択します。右クリックし、「**章開始**」を選択します。
4. すでに付けられているページ番号を除去するには、「ページ表示」ペインで全ページを選択して編集します。任意のページを右クリックして「**すべて選択**」を選ぶか、「**アクション**」 > 「**すべて選択**」をクリックします。
5. 「ページ表示」ペインで右クリックして「**ページ編集**」を選択するか、「**アクション**」 > 「**ページ編集**」をクリックします。
6. 「ページ編集」ダイアログ ボックスが表示されたら、矢印を使って **2** ページに移動します。
7. 「**マスク**」ツールを選択し、削除するページ番号を四角形で囲みます。

ズーム ツール（虫メガネ）を使用して、現在開いているページ上のページ番号に移動します。

8. 数ページ分をスクロールしてページ番号が削除されているかを確認します。
9. 「**OK**」をクリックして「ページ編集」ウィンドウを閉じます。
10. 次のセクションでは、ページ番号をこのドキュメントに適用します。

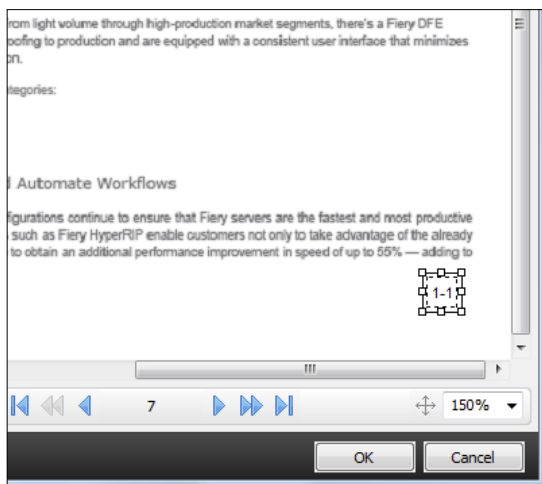
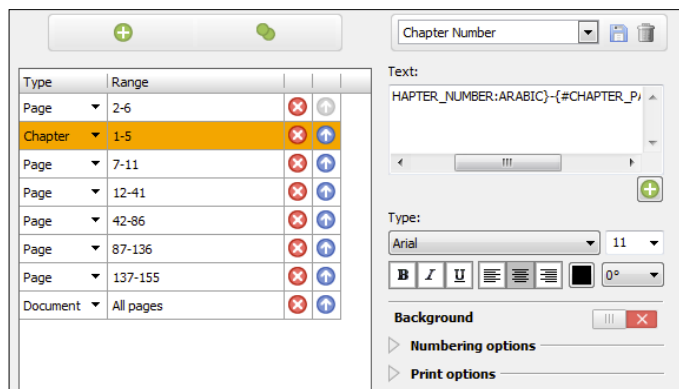


ページ番号を目次に適用


1. 「ページ表示」ペインで右クリックして「番号編集」を選択するか、「アクション」 > 「番号編集」をクリックします。
2. 「範囲の追加」  アイコンをクリックして新しいページ範囲を作成します。
3. 範囲の「タイプ」は「ページ」のままにして、ページ範囲に **2-6** と入力します。
4. 「テキスト」フィールドでデフォルト選択値の <g>{#書類_ページ_番号}</g> を削除します。
5. 番号のプロパティを追加するには「テキスト」フィールド ボックスの下にある  アイコンをクリックして、「ページ」 > 「表示中のページ」 > 「i, ii, iii」を選択します。
6. 矢印を使用して **2** ページに移動し、ズーム ツールでページ番号を拡大します。
7. 必要に応じてフォント、フォント サイズ、色を変更します。「センター」揃えを選択します。
8. 「ページ番号のオプション」で「指定ページのみをカウント」チェック ボックスを選択します。

デフォルトでは、ページ番号は右下に配置されます。「選択」アイコンを使ってページ番号をページ上の好きな位置に動かします。フィールド サイズを上げることですべての挿入テキストが見えるようになります。



9. ディスク アイコンをクリックして、これらの設定を今後のジョブのプリセットとして名前を付けて保存します。たとえば、ローマ数字のページ番号と入力します。

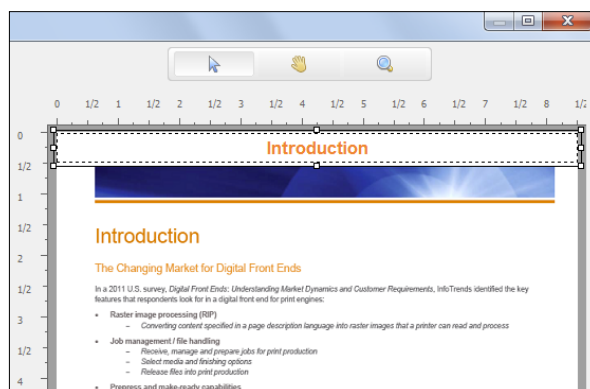
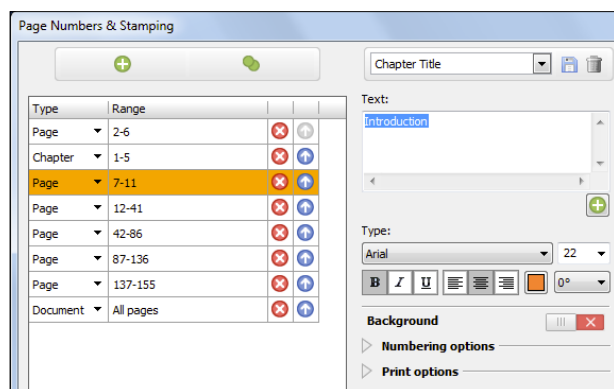


セクション番号を章に適用



1. 「範囲の追加」  アイコンをクリックして新しいページ範囲を作成します。
2. 範囲の「タイプ」で「ページ」を「章」に変更したら **Return** キーを押します。ページ範囲には章数が自動的に表示されます。たとえば、**1-5** と表示されます。

ページ範囲は、「番号編集」を開いた際にすべてのページが選択されていた場合にのみ、自動的に表示されます。自動で表示されない場合は、任意のページ範囲を手動で入力する必要があります。

3. 二重矢印を使用して **7** ページに移動し、ズーム ツールでページ番号を拡大します。
4. 「テキスト」フィールドでデフォルト選択値の **{#書類_ページ_番号}** を削除します。
 - a. 章番号を入力します。「テキスト」フィールド ボックスの下にある  アイコンをクリックして、「章」 > 「現在の章」 > 「1, 2, 3」を選択します。
 - b. 選択した現在の章のうしろにカーソルを置いて、**ダッシュ**を入力します。
 - c. 章のページ番号を入力します。「テキスト」フィールド ボックスの下にある  アイコンをクリックして、「章」 > 「表示中のページ」 > 「1, 2, 3」を選択します。
 - d. たとえば、テキスト フィールドは現在、**{#書類_章_番号:アラビア数字}-{#章_ページ_番号:アラビア数字}** のようになっているはずです。
5. 矢印を使用してドキュメント内を移動し結果を確認します。
6. 必要に応じてフォント、フォント サイズ、配置、色を変更します。
7. この設定をプリセットとして保存します。たとえば、**章番号**と入力します。



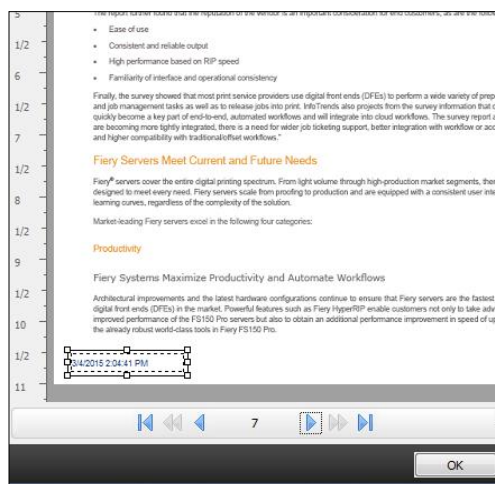
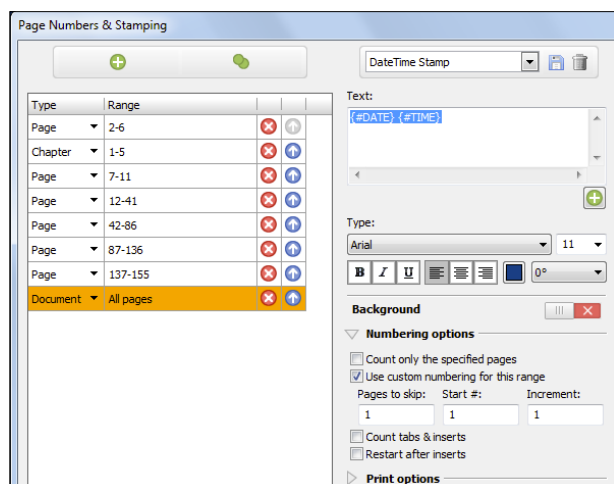
章タイトルの挿入

1. 「**範囲の追加**」  アイコンをクリックして新しいページ範囲を追加します。
2. ページ範囲に **7-11** と入力します。
3. 「テキスト」フィールドでデフォルト選択値の {#書類_ページ_番号} を削除して、**Introduction** と入力します。
4. フォントに **Arial**、**ボールド**を設定してフォント サイズを **22** にします。
5. 「**センター**」揃えを選択したら、必要に応じて色を変更します。
6. 二重矢印を使ってドキュメントの最初のセクションに移動します。
7. 「**選択**」アイコンを使ってテキスト ボックスをページ上部に動かして、フィールド サイズを最大にすることですべての挿入テキストが見えるようにします。
8. プリセットに名前を付けて保存します。たとえば、**章タイトル**と入力します。
9. 「**複製**」  アイコンをクリックして以前の範囲と設定をコピーします。次の表を参考にページ範囲を更新して章の名前を入力します。



種類	範囲	章
ページ	12-41	生産性
ページ	42-86	ユーザビリティ
ページ	87-136	カラー
ページ	137-155	統合

10. 二重矢印を使ってドキュメントの各章を移動して結果を確認します。

ナビゲーション用の二重矢印は、選択範囲内で複数の章が存在する場合にのみ使用できます。この例では、作成した 2 つ目の範囲をクリックしないと二重矢印は使用できるようになりません。



日付とタイム スタンプの挿入

1. 「**範囲の追加**」  アイコンをクリックして新しいページ範囲を追加します。
2. 範囲の「タイプ」を「**書類**」に変更します。範囲には「**全ページ**」と表示されます。
3. 「テキスト」フィールドでデフォルト選択値の「**{書類_ページ_番号}**」を削除します。
4. 日付とタイム スタンプを挿入します。「テキスト」フィールド ボックスの下にある  アイコンをクリックして、「日時」 > 「日時」を選択します。
5. デフォルトでは、日付とタイム スタンプは右下に配置されます。「**選択**」アイコンを使ってフィールドを左下に動かしたら、フィールド サイズを拡大してすべての挿入テキストが見えるようにします。
6. 必要に応じてフォント、フォント サイズ、色を変更します。
7. 「ページ番号のオプション」で、「**この範囲にカスタムページ番号を使用**」チェック ボックスを選択して「**スキップするページ**」に 1 と入力します。この設定を指定すると、日付とタイム スタンプは表紙には挿入されません。
8. 矢印を使ってドキュメントを移動してページ番号が正確かどうかを確認します。
9. プリセットに名前を付けて保存します。たとえば、**日時スタンプ**と入力します。

範囲を選択すると範囲内で定義されている最初のページにすばやく移動でき、「プレビュー」ウィンドウで結果を確認できます。

10. 「**OK**」をクリックし、「ページ番号とスタンプ」ダイアログ ボックスを閉じます。
11. 「**ファイル**」 > 「**保存**」をクリックします。
12. 通常のジョブとして**保存**して「**OK**」をクリックします。
13. 「**ファイル**」 > 「**終了**」をクリックして、JobMaster を閉じます。または右上の赤い **X** をクリックします。
14. ジョブを**処理**し**待機**させると、このジョブが「**ジョブ概要**」ペインに表示されます。「**プレビュー**」ウィンドウでは、虫メガネのアイコンを使用してジョブを確認できます。

EFIはお客さまのビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp>まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, Best, the Best logo, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, DockNet, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, Fabrivu, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, InktenSity, Inkware, Jetrion, the Jetrion logo, LapNet, Logic, MiniNet, Monarch, MicroPress, OneFlow, Pace, PhotoXposure, Printcafe, PressVu, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Rastek, the Rastek logo, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincrolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCat, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.